

平成 26 年度 事務事業評価シート 新規 継続 変更

一般ソフト事業 施設等維持管理 行政事務

Table with columns for 事務事業名, 会計名称, 総合計画での位置づけ, 事業の性格, 事業の対象, 事業の目的, 改善策の具体的な取り組み (当初), 改善策の具体的な取り組み (二次評価後).

Table with columns for 事業費及び財源内訳 (千円) and 事業活動の実績 (活動指標). Includes sub-tables for 事業費, 財源内訳, and 事務量.

Table showing 向こう5年間の直接事業費の推移 (千円) with columns for 27年度, 28年度, 29年度, 30年度, 31年度, and 5年間の合計.

Table for 成果指標 and 指標設定の考え方. Includes a comparison of 実績 (92% (84878人)) and 目標 (92000人) across 25, 26, 27 years.

今年度の課題への対応状況 (途中経過)

Main evaluation table with columns for 事業の事業名, 自己評価 (妥当性, 有効性, 効率性), 一次評価 (妥当性, 有効性, 効率性), 課題認識, and 所属長の課題認識. Includes detailed criteria and scoring for each category.

事務事業名	文化交流センター指定管理業務	予算事業名		担当課	教育課
会計名称	一般会計	予算科目	10 款 5 項 11 目	所属長名	松原 哲二
総合計画での位置づけ	豊かな心をもった元気な町民が育つまちをつくる 健全な子どもを育てる			担当責任者名（記入者）	只松 淳
事業の性格	<input checked="" type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 法定事務		法令根拠等		
事業の対象	全町民		実施期間	【開始年度】	平成 22 年度
				【終了年度】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
事業の目的	民間活力を導入し、指定管理者との連携を図る		事業の内容	指定管理者との連携を強化する	
改善策の具体的な取り組み（当初）			改善策の具体的な取り組み（二次評価後）		

（担当責任者） 自己評価	妥当性	目的の妥当性	4	B	B	目的の妥当性	4	妥当性	一次評価
		町民ニーズへの対応	4			町民ニーズへの対応	4		
		町の関与の妥当性	4			町の関与の妥当性	4		
有効性	有効性	事業の効果	5	A	A	事業の効果	5	有効性	
		成果向上の可能性	4			成果向上の可能性	4		
		施策への貢献度	5			施策への貢献度	5		
効率性	効率性	手段の最適性	5	A	A	手段の最適性	5	効率性	
		コスト効率	5			コスト効率	5		
		受益者負担の適正	5			受益者負担の適正	5		
課題認識	平成27年度から、指定管理者が変わるため、速やかに引継ぎが行われるよう進める必要がある。				自己評価は、担当者が主に事業推進を効率的効果的に進めたかどうかを評価したもの。 一次評価は、担当者の自己評価を踏まえて施策の推進を念頭に置き、所属長が評価したもの。				課題認識
					経年劣化により、施設の老朽化が著しいので、改修費用が必要、図書館の空調が改修が必要				

施策を踏まえた判断	二次評価（所属長）	<input type="checkbox"/>	一次評価結果より以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。		
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
		<input type="checkbox"/>	一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。		一次評価をやり直し、 月 日 までに事務局へ提出すること。
		<input type="checkbox"/>	町民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを行政評価委員会に諮ることとする。		行政評価委員会で評価する。 答申期限： 月 日
		<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
<input type="checkbox"/>	一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。				

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容  活動指標は、新規イベントの開催数やセミナーの開催数等を検討してはどうか。 定期的にアンケートをとるなど、利用者のサービスの満足度など成果指標は年間利用者数もよいが、受益者負担と利用料のバランスについてもよいのでは。
------------	------	---

経営者会議の最終判断	指定管理は、町が持ち合わせないノウハウを活かした新たな事業展開が期待される。それをはかる指標設定が必要である。 委託先の評価も把握する必要がある。 図書館が子ども連れに利用しづらいという意見だが、施設の見直しも念頭に置きながら検討する。
------------	--